


空気が乾燥しています

火災に注意しましょう

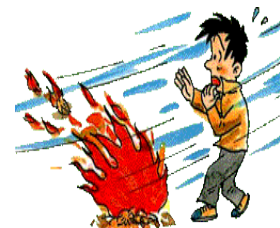
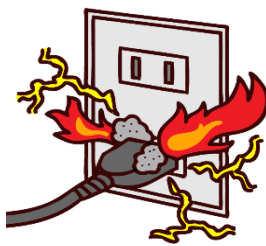


全国的に火災が多くなってきています。冬の寒い時期は空気が乾燥しており、通常よりも火災が発生しやすくなっています。そのため、普段よりも火災予防の意識を高く持たなければなりません。自分の家から火災を出さない、放火をされないためにも以下の点に注意し、火災を未然に防ぎましょう。



自分の家から火事を出さないためには？

1. 寝たばこやたばこの投げ捨てをせず、たばこの火はしっかり消す。
2. ストープの付近には燃えやすいものを置かず、給油するときは火を消す。
3. 料理をしているときはその場を離れず、離れるときは火を消す。
4. 風の強いときは、たき火をしない。たき火をするときは消火用具の準備をする。
5. 子供には火遊びをさせない。
6. 電気器具は正しく使い、たこ足配線をしない。また、コードの上には重いものをのせない。
7. コンセントなどにはホコリを付着させない。
8. 住宅用火災警報器を設置し、火災にいち早く気付くようにする。



放火をされないためには？

1. 家の周辺にダンボールや雑誌束など燃えやすいものを置かない。
2. 自動車やバイクなどに被せるカバーは難燃性を使用する。
3. 夜間は門灯や玄関灯をできるだけつけるようにする。
4. 物置や車庫は必ず施錠する。



火災が起ってしまった場合は？

小さい火災であれば消火器等で初期消火を行なってください。天井まで火が燃え広がってしまった場合は、初期消火はできないので安全な場所まですぐに避難してください。

安全な場所まで避難したら119番通報を行ない、消防車及び救急車が到着するまで安全な場所で待っててください。このときに荷物等を取りに戻るとは絶対にしないでください。

119番通報では指令室職員の質問に答えていただければ大丈夫です。また、初期消火で対応できた場合でも必ず119番通報をしてください。再燃する可能性があるため、消防隊が確認をさせていただきます。

上記の点に注意し火災を未然に防ぎましょう！！



吉川松伏消防組合消防本部
予防課 予防係
048-982-3919